

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	鈴鹿市第2療育センター		
○保護者評価実施期間	2024年12月16日 ~ 2025年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2024年12月16日 ~ 2025年1月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子様の強み、弱みを理解したうえで活動を提供できることが強みであると考えています。	・クラス担当者が活動内容を立案、進行していくため、先回の様子を踏まえた活動を提供させていただいております。	・より良い支援をさせていただくために、お子様の意見や、保護者様の思いなどを活動の中に取り入れる機会を設定できるよう努めてまいります。
2	・利用回数が限られていますが、それゆえに前回からの成長をお伝えできる機会があると考えています。頻回に活動しているとわかりにくい変化も、限られた回数の中だからこそ気づけることがあると考えております。	・活動は毎回違うものと、あえて同じことや同じ要素のある活動を提供する場合があります。変化や成長を丁寧にお伝えするために担当制を採用しております。	・活動の様子を丁寧にお伝えすることで、積み重ねることの大切さをお伝えしていきたいと考えております。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様同士の交流の場が少ないことが今後の課題の一つであると認識しております。	・保護者様向けの研修会や交流会の開催をコロナ以降は行っておらず、開催のタイミングを逃しているのが現状です。また、放課後等デイサービスはご利用いただける回数が少ないため、より難しくなっていると考えます。	・児童発達支援同様、大規模でなくとも保護者様同士が交流できる機会を設けていくことが望ましいと考えております。安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
2	・保護者様に情報が十分にお伝えできていないことがあるので、より丁寧にお伝えしていきます。	・各種マニュアルや安全計画等は掲示やきずなネットなどで配信させていただいておりますが、不十分に感じられることがあるとアンケート結果から認識しております。	・掲示やきずなネット、SNSで配信させていただくことは継続し、それ以外にもクラス活動や受付などでもお伝えするよう努めてまいります。
3			